

宮崎県知事・同県議会議長への陳情・要望

水産関係4団体は10月24日（火）、河野知事並びに濱砂県議会議長（対応は渡久山事務局長）へ水産振興施策に対する要望活動を行った。

要望に対するコメントは以下のとおり。

河野知事：県一漁協に関しては県として必要な役割を果たす予定である。燃油・物価の高騰、さらにALPS処理水の海洋放出など漁業者の不安は多々あると考えている。風評被害対策などに加え、魚価対策や防災についてもしっかりと取り組んでいかなければならない。県として「食」を前面にアピールしていくにあたり、食の供給者である漁業生産者が漁業を継続できるよう国と連携し対応したい。

